

芸術文化会館（いちょうホール）

施設名

視点	評価項目	No.	6月			9月			12月			期末評価	所管課コメント	指定管理者自己評価（コメント）
			所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価（コメント）	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価（コメント）	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価（コメント）			
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	事業計画書に基づく人員の配置 【館長1名、主査1名、主任2名、主事1名、管理運営7名、舞台管理7名、施設管理7名、事業企画業務2名】	1	B		事業計画書に基づき、館長1名、主査1名、主任2名、主事1名、管理運営8名、舞台管理7名、施設管理7名、事業企画業務2名を配置	B		事業計画書に基づき、館長1名、主査1名、主任1名、主事2名、管理運営8名、舞台管理7名、施設管理7名、事業企画業務2名を配置						
	事業計画書に基づく有資格者の配置 ・舞台機構調整技能者1級 1名 ・照明技術者1級 1名 ・音響技術者3級 1名 ・玉掛技術者 1名 ・甲種防火管理者 1名 ・上級救命技能認定者（消防）1名 ・職長・安全衛生責任者教育修了者 1名 ・自衛消防技術認定 6名 ・電気主任技術者 1名 ・建築物環境衛生管理技術者（ビル管）1名 ・サウンドレコーディング技術B 1名 ・乙種消防設備士6類 1名 ・第一種消防設備点検資格者 1名 ・第1・2種電気工事士 1名 ・危険物取扱乙4類 1名 ・ボイラー2級 1名 ・特別管理産業廃棄物管理責任者 1名	2	B		事業計画書に記載の有資格者数は確保し、更に以下のとおり的人员を配置した。 ・舞台機構調整技能者1級 1名 ・照明技術者1級 1名 ・音響技術者3級 1名 ・玉掛技術者 1名 ・甲種防火管理者 2名 ・上級救命技能認定者（消防）3名 ・職長・安全衛生責任者教育修了者 3名 ・自衛消防技術認定 7名 ・電気主任技術者 1名 ・建築物環境衛生管理技術者（ビル管）1名 ・サウンドレコーディング技術B 2名 ・乙種消防設備士6類 1名 ・第一種消防設備点検資格者 2名 ・第1・2種電気工事士 4名 ・危険物取扱乙4類 4名 ・ボイラー2級 3名（1級1名含む） ・特別管理産業廃棄物管理責任者 1名	B		事業計画書に記載の有資格者数は確保し、更に以下のとおり的人员を配置した。 ・舞台機構調整技能者1級 1名 ・照明技術者1級 1名 ・音響技術者3級 1名 ・玉掛技術者 1名 ・甲種防火管理者 2名 ・上級救命技能認定者（消防）3名 ・職長・安全衛生責任者教育修了者 3名 ・自衛消防技術認定 7名 ・電気主任技術者 1名 ・建築物環境衛生管理技術者（ビル管）1名 ・サウンドレコーディング技術B 2名 ・乙種消防設備士6類 1名 ・第一種消防設備点検資格者 2名 ・第1・2種電気工事士 4名 ・危険物取扱乙4類 4名 ・ボイラー2級 3名（1級1名含む） ・特別管理産業廃棄物管理責任者 1名						
	設備点検実施回数 【建物管理5回、空調・給排水55回、昇降機等80回、舞台設備38回】	3	-	年度末の数値を持って評価する。	設備点検実施回数は次のとおり。 建物管理 1回 空調・給排水 10回 昇降機等 16回 舞台設備 11回	-		設備点検実施回数は次のとおり。 建物管理 1回 空調・給排水 17回 昇降機等 22回 舞台設備 2回						
定性的	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設しているか 【確認資料例：銀行口座】	4	B		協議に基づき、収入については施設ごとに入金専用口座で受け入れ、支出については財団本体のメイン口座で一括管理している。	B		協議に基づき、収入については施設ごとに入金専用口座で受け入れ、支出については財団本体のメイン口座で一括管理している。						
	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること 資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか 【確認資料例：独立した会計帳簿】	5	B		資金は財団本体のメイン口座にて適正に管理し、経理内容を明確にしている。	B		資金は財団本体のメイン口座にて適正に管理し、経理内容を明確にしている。						
	利用料金、使用料の徴収は適正に行われているか 【確認資料例：独立した会計帳簿・日報、月報・使用料等収納（徴収）事務委託契約書・銀行口座】	6	B		休館中であったが、振込や来館での支払いには適宜対応し利用料金は適正に徴収した。	B		適正に徴収している						
	収支計画が適正であること 収支計画が適正に執行されているか 【確認資料例：事業計画書（収支計画）・事業報告書】	7	B		工事業者への光熱水料費への請求、開館にあたり備品購入等、予算確認を行い計画的な購入を行った。	B		備品の廃棄に係る経費が予算を上回る可能性があったため、手数料への流用を行うなど、各科目について支出状況を毎月確認し管理した。						
	管理運営がきちんとしてできる職員体制や研修体制がとれていること 業務を実施するにあたり、適切な人員配置や育成がなされているか 【確認資料例：事業計画書（人員配置計画）・事業報告書・研修報告書・実地調査】	8	A		J：COMホール八王子での研修は、芸術文化会館からの発案により実現した。仕込みの様子を見学した後、舞台スタッフ間で情報共有や意見交換を行った。相互に連携して、スキルアップを図っており評価できる。 人員配置計画書に基づき適切な人員配置を行った。 ・パストラレー研修 15名（4月、6月） ・南大沢窓口業務研修 3名 ・新規舞台職員南大沢、学園都市センター舞台研修 3名 ・舞台職員JCOMホール八王子実施研修6名 ・舞台基礎研修「ホールを知る」舞台用語の解説 8名 ・公共施設日常点検等研修会 1名	B		人員配置計画書に基づき適切な人員配置・育成を行った。 ・駅前滞留者対策会議出席 1名 ・公立文化施設協議会出席 1名						
	給与の支出が適切に行われているか 【確認資料例：給与規程・賃金台帳】	9	B		給与の支出は給与規程に基づき適切に行っている。	B		給与の支出は給与規程に基づき適切に行っている。						
	事業者の経営状況が健全な状態であるか 【確認資料例：財務諸表・財務評価表】	10	B		資金は財団全体の管理部門にて適正に管理し、経理内容を明確にしている。	B		資金は財団全体の管理部門にて適正に管理し、経理内容を明確にしている。						
施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか 業務の一括委託が行われていないか 【確認資料例：第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	11	B		「芸術文化会館の指定管理に関する基本協定」第16条の規定に沿って適切に対応している。	B		「芸術文化会館の指定管理に関する基本協定」第16条の規定に沿って適切に対応している。							

令和7年度モニタリングシート【芸術文化会館】

視点	評価項目	No.	6月			9月			12月			期末評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)
			所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)			
施設が設けられた運営の観点から公共性、公平性、公正性を図られているか	業務に関連する法令一覧の更新回数【1回/年】	12	-	令和7年7月に更新予定。	今後更新予定	B		7月に更新した。						
	サービス介助士 取得率100% (貸館業務12名、舞台管理業務7名) 臨時職員については、基礎講習受講者も含んだ人数である	13	-	年度末の数値を持って評価する。	臨時職員を含む対象者19名中、11名取得済み。 新規職員8名が未取得のため、今後100%の取得を目指す。	-		臨時職員を含む対象者19名中、11名取得済み。 新規職員8名が未取得のため、今後100%の取得を目指す。						
	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	14	B		開館日数 78日 開館時間 開館準備のため9時から19時まで開館した。 催物の打合せ、支払い業務、問い合わせ等に対応した。	B		開館日数 79日 開館時間 通常通り9時から22時まで開館した。						
	減免の申請手続がなされた場合、適正に処理されているか(※該当の場合) 【確認資料例：減免申請書・事業報告書・減免申請に係る帳簿】	15	-		減免団体取扱要領に基づき適正に処理している。第1四半期では該当する申請は0件だった。	-		減免団体取扱要領に基づき適正に処理している。第2四半期では該当する申請は0件だった。						
	文書の管理・保存が適切に行われているか 【確認資料例：ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】 大規模改修にともなう文書・書庫類の引越等の管理	16	B		会館運営業務文書一覧表及びファイル基準表に基づき、改修後の書類保管についても適切に管理している。	B		会館運営業務文書一覧表及びファイル基準表に基づき、適切に管理している。						
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか 【確認資料例：事業報告書・実地調査】	17	B		取扱説明会により、電気・空調衛生の設備管理の再開 ①工事後の追加 ・小ホール客席階段壁塗装委託 ・電話機移設・留守番電話機能追加委託 ・地下駐車場床面誘導サイン追加委託 ・展示室ブラインドカーテン追加委託 ・茶室障子・襖他修繕 ・キャットウォーク足場増設修繕 ・wifi設置業務委託 ②工事後の不具合(有償) ・HUB移設修繕 ・エントランス階段手摺修繕 ③工事後の不具合(補償調整) ・大ホール客席照明の調整 ・小ホール舞台床直し調整 ・空調設備調整・部品交換 ・大小ホール客席手直し調整	B	第1展示室のスライディングウォールの吊り下げ金具に不具合が生じたため修繕した。大規模改修工事の対象箇所ではなく、使用に伴う劣化により不具合が生じたとの報告があった。	前期に引続き、工事後の不具合箇所のチェックと提案を協議し改善に繋がった。 ・展示室スライディングウォール修繕						
	備品の管理が適切に行われているか 【確認資料例：備品台帳・実地調査】 大規模改修にともなう備品の引越等の管理 再オープンに向けた更新備品の提案	18	A	ノウハウを発揮して、重要備品であるピアノの管理を適切に行っている。積極的に評価したい。	備品の設置や更新を行った オーバーホールを行ったピアノは弦を滑らかにするため多くの弾き込みが必要となる。財団のアーティストバンクや八王子文化連盟の繋がりによりピアノ演奏者7名に弾き込みをお願いし貸出に適應するようにした。	B		使用の予定の無い備品については、財団内他所管や、市民センターへの配置換えを行い管理を行った。						
施設のサービス向上 利用者の増加等を図る方策が図られているか	利用者満足度 総合的な満足度(“大いに満足”と“満足”の合計) 98.2%	19	-		開館後実施予定	-		第3期に実施予定						
	ロビーコンサートの開催 27回	20	-	年度末の数値を持って評価する。	7月からの再開に向け、より多くの市民が出演出来るよう選考基準を見直しを図った。	-		7月 2回 8月 4回 9月 4回 累計 10回						
	リニューアルオープン記念こけら落とし公演 集客数 900名	21	-		こけら落とし公演の企画立案 ・八王子文化連盟との調整、会議開催(3回)他 ・リニューアルオープンパンフレット作成 ・リニューアルオープン記念品立案、作成(ブックマーク、香り袋、クリアファイル) ・利用案内作成、ホームページの更新	A	リニューアルオープンにあたり、記念公演や来場者へのおもてなしなどを企画し、多くの方に来場いただいた。市民向け内覧会を急遽行うこととなったが、関係団体と調整し、問題なく実施することができた。目標人数を大きく上回ったことを評価したい。	延べ人数2,334名 7月1日(火) ①テープカット ②内覧会(一般) 7月2日(水) ③オープニングセレモニー ④こけら落とし公演 ⑤ロビーコンサート ⑥茶会 ⑦煎茶会 ⑧香の会 ⑨盆栽展示 ⑩刀展示 7月2日(水)~6日(日) ⑪華道連盟による迎花の展示 ・リニューアルに関する取材に適宜対応した。(タウンニュース、JCOMチャンネル、よみっこ、はちとび、八王子ジャーニーなど)						
利用者からの苦情処理の体制がとれていること	22	-	利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか 【確認資料例：相談、苦情をまとめた整理帳簿】	「お客様の声対応システム」により適切に対応している。実績は月次報告のなかで市に報告している。今期0件 正面玄関のクスノキが4月から大量に落葉したため、4月に前倒しして整枝剪定を行った。	B		「お客様の声対応システム」により、改善に繋げるよう努めている。実績は月次報告のなかで市に報告している。 7月5件、8月9件、9月7件 累計21件 うち改善に繋がった件数15件							
行い設るの効率的な管理が図られているか	管理経費(人件費、修繕費を除く)の支出額 収支計画以下 【155,697千円以下】	23	-	年度末の数値を持って評価する。	第1四半期館管理支出額 71,664,403円	-		第2四半期館管理支出額 24,443,480円 累計：96,107,883円						
	利用料金収入 収支計画以上 【107,443千円(キャンセル料は除く)】	24	-	年度末の数値を持って評価する。	第1四半期利用料金収入 4,178,200円	-		第2四半期利用料金収入 41,608,970円 累計：45,787,170円						

令和7年度モニタリングシート【芸術文化会館】

視点	評価項目	No.	6月			9月			12月			期末評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)
			所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)			
事業の達成目標が明確で、具体的な事業計画に基づき	施設の日数利用率 ホール 80%以上 練習室 会議室 展示室 65%以上 創作室 茶室 60%以上	25	-		休館中のため実績なし。	-	年度末の数値を持って評価する。	95% 大ホール 97.2% 小ホール 92.8%						
		26	-		休館中のため実績なし。	-	年度末の数値を持って評価する。約1年半休館していた影響もあり利用率が伸び悩んでいる。	41.9% 練習室 47.4% 会議室 37.7% 展示室 42.4%						
		27	-		休館中のため実績なし。	-	年度末の数値を持って評価する。約1年半休館していた影響もあり利用率が伸び悩んでいる。	40.1% 創作室 31.1% 茶室 43.7%						
	28	-		今期0件	-		今期0件							
	29	-	年度末の数値を持って評価する。	初心者のためのいけ花教室 150名(6回) 初心者のための茶道教室 103名(6回) ばちばち(演劇) 558名(72回) いけ花教室、茶道教室は禅東院を会場として継続	-	ばちばちは、稽古やイベントへの参加回数、人数をカウントしている。	初心者のためのいけ花教室 89名(6回) 初心者のための茶道教室 74名(6回) ばちばち(演劇) 1,002名(64回)							
事業の達成目標が明確で、具体的な事業計画に基づいて事業	本市の文化芸術振興に向けた管理運営がなされていること 【「八王子市文化芸術振興条例」及び「八王子市文化芸術ビジョン」に基づき、文化芸術の振興に向けた管理運営が行われているか【ヒアリング等で確認】】	30	B	リニューアルした練習室でグランドピアノを利用できるようにするため、学園都市センターから引き取ることとした。	学園都市センター交流ホールで不要となったグランドピアノについて、輸送費や維持費の負担が大きかったが、文化の拠点館として引取りを決断した。 4月に4館ネットワーク会議ならびに3館ネットワーク会議を新設の多目的室で開催。リニューアルオープン前の視察も兼ね、情報共有を行った。	A	リニューアル記念イベントでは、八王子文化連盟と綿密な調整を重ね、成功裏に終わることができた。市民の文化芸術活動の拠点施設として、新しくなった施設をより多くの方に利用していただきたいとの思いを持って取り組まれており、積極的に評価したい。	(1)八王子芸術祭のポスターおよびチラシを掲出するなど、来館者に向けた発信を行った。 (2)7/1開館と同時に実施した市民による、テーブルカットはリース用品の調達、司会進行・音響演出を行った。市民公開の内覧会は見学コースや各施設の案内を充実させ学園都市文化課協力のもと、財団の全所管から応援体制を敷き対応した。7/2再開館記念事業では展示室6団体、新装したロビーコンサートエリア3団体、新設された多目的室では2団体などと新たな利用モデルの指針となるよう4月から個別に出演企画調整を重ねた。また大ホール公演部門では7団体についてプログラム構成から音響・照明演出を、茶室は茶会整理券配布や案内を、ロビーでは迎花への演出協力を行い記念イベントを成功させた。						
	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること 【「環境にやさしい八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム」に基づく、環境に配慮した管理・運営が行われているか【ヒアリング等で確認】】	31	A	リニューアルオープンの際に配布するグッズの準備において、所作台の鉋屑を利用した香り袋や、客席の布地を活用したしおりの作成を発案した。環境面にも配慮した取り組みであり評価したい。	①再開館記念品の作成 ・大ホール客席布地廃材を活用したブックマークの作成 ・舞台の所作台再生加工で発生したのカンナくずでの香り袋作成 ・財団でデザインしたクリアファイル ②財団による備品・内装の再生 ・革張り椅子・折り畳み椅子 ・障子・襖 ・ベンチや長椅子等について多摩産材を使用したものを選定し搬入	A	大規模改修により不要となった備品類やまだ使える蛍光灯などを廃棄せず、積極的に有効活用を努めていた。環境に配慮した管理運営が行われており、評価したい。	・不要備品の利活用。市民センターへ204点(所管替え)、シルバー人材センター、クールセンター、新制作座へ203点(廃棄物処理済) ・利用状況により空調の適切な温度調整や空調停止、照明の調整を行っている。 ・LED化により不要になった蛍光灯管球を八王子市斎場やJ:COMホール八王子へ提供した。						
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	個人情報保護関連研修(情報セキュリティ・マイナンバー等)への参加回数 【1回/年】	32	-		今後参加予定	-		今後参加予定						
	防災・消防訓練の実施または参加回数 【2回/年】	33	-		今期実績0件	-	年度末の数値を持って評価する。	J:COMホール八王子 避難訓練コンサート 参加2名						
	AED資格取得率 100% ただし、期中の新規採用者・休職中の職員等は除く	34	-	年度末の数値を持って評価する。	職員19名中11名取得 新規採用職員については、今年度中に取得予定	-		職員19名中11名取得 新規採用職員については、今年度中に取得予定						
定性的	個人情報の取り扱いが適切であること 【個人情報の適切な管理のため必要な措置が講じられているか【確認資料例：マニュアル・事業計画書(事業計画)・事業報告書】】	35	B		個人情報の安全管理実施要綱に基づき、適切な管理を行っている。	B		個人情報の安全管理実施要綱に基づき、適切な管理を行っている。						
	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか 【確認資料例：保険証券】	36	B		公立文化施設賠償責任保険及び公立文化施設自主事業中止保険に加入している。	B		公立文化施設賠償責任保険及び公立文化施設自主事業中止保険に加入している。						
	緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること 【事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか。また、適正に行えるよう体制が整っているか。【確認資料例：マニュアル・事業計画書(事業計画)・事業報告書】】	37	B		緊急時の対応について等、新規採用職員に対してのOJTを行い、事故や災害時に備えた。	B	リニューアルしたばかりの第2駐車場のゲートバーが壊される事態が生じたが、速やかに適切に対応した。駐車場のシステムがまだ浸透していない部分もあるそうで、今後周知に努めると報告があった。	「事故報告システム」により適切に対応している。実績は月次報告のなかで市に報告している。 ・第2駐車場ゲートバーが壊され、直ちに警察に被害を届け出た。施設利用者が壊したことがわかり、弁償を依頼した。 ・事故の際には車いすの手配やアイスノンの提供等、お客様の必要とされている物の提供を常に心掛けた。						